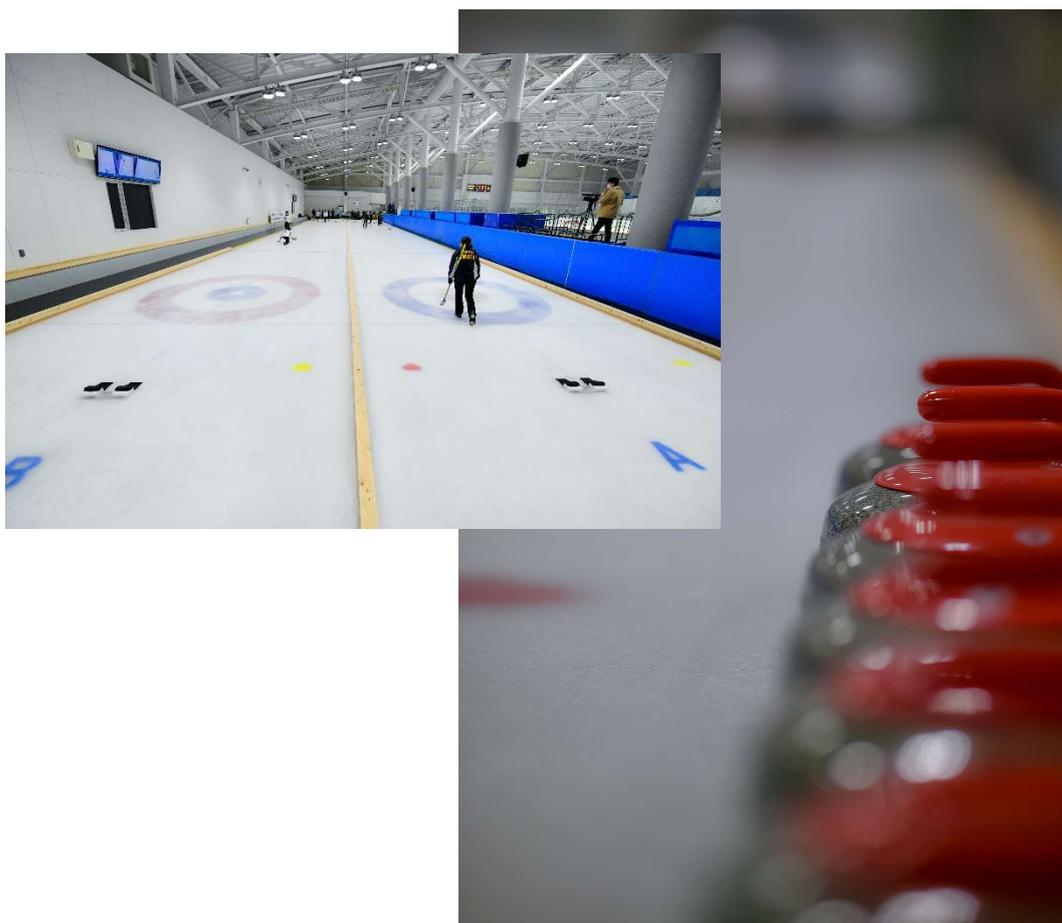


THE 29TH
2024

令和6年8月17日

令和6年度岩手県カーリング協会通常総会



I.C.A
IWATE CURLING ASSOCIATION
岩手県カーリング協会
e-mail: iwate.kawamura@gmail.com

令和6年度岩手県カーリング協会通常総会 次第

総会次第

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 議事録作成者並びに署名人の指名
- 4 定足数の確認
- 5 議事
 - 第1号議案 令和5年度事業報告並びに決算報告の件
 - ・監査報告
 - ・余剰金処分案について
 - 第2号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算案の件
 - 第3号議案 役員改選の件
 - 第4号議案 その他
- 6 その他
- 7 閉会の辞

第1号議案 令和5年度事業報告並びに決算報告の件

令和5年度岩手県カーリング協会事業報告

1. 岩手県カーリング協会の諸行事

(1) 令和5年度第1回理事会

日時：令和5年7月29日（土）

場所：タカヤアリーナ会議室（盛岡）、その他 多拠点テレビ会議で実施

議事内容：1) 令和5年度通常総会開催に関する協議

2) 令和5年度各種大会について

3) その他

(2) 令和5年度通常総会

日時：令和5年9月1日（日）

場所：二戸パークホテル

議事内容：第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算報告の件

第2号議案 令和5年度事業計画並びに収支予算案の件

第3号議案 その他

(3) 岩手県カーリング協会主催大会の実施

詳細は競技委員会報告をご覧ください。

2. (公財) 岩手県体育協会等への役員等

岩手県体育協会 浪岡正行（評議員）、中田勇司（理事）

岩手県スポーツ指導者協議会 浪岡正行（常任委員）、川村文明（代議員）

これに伴い、評議委員会、理事会、代議員会等に出席している。

3. 岩手県カーリング協会その他

(1) 上位団体等窓口

日本カーリング協会、東北ブロックカーリング協議会、および岩手県体育協会の窓口として、連絡事項の授受や周知等を行った。

(2) 各種情報発信

岩手県カーリング協会 Facebook、岩手県カーリング協会理事会メーリングリストを通じて、協会員に向けて適時情報発信した。

岩手県カーリング協会ホームページを適時更新した。

(3) 選手派遣（派遣依頼、派遣承認）手続き

他県協会からの派遣依頼および当協会からの派遣依頼などの対応を行った。

選手の所属学校、企業、団体等へ派遣依頼を行った。

(4) 岩手県カーリング協会創立30周年に向けた取組

創立30周年に向けて、新しい協会エンブレムの作成を行った。

以上

令和5年度岩手県カーリング協会競技委員会事業報告

1. 岩手県カーリング協会主催大会

令和5年度は、小学生代表選考会から岩手県シニア選手権大会まで各年代の公式戦を実施しました。

(1) 第8回岩手県カーリングリーグ

開催日：令和5年4月2日（日）～11月25日（土）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：17チーム

結果（後期最終）：優勝 フクリウム、準優勝 毘沙門、第3位 まべちがわ

(2) 全日本中学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会

開催日：令和5年4月29日（土）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：3チーム

結 果：第1位 いわて CA、第2位 shining star、第3位 もりおか SS

→ 優勝チームが全日本中学生カーリング選手権大会出場。

(3) 第6回岩手県ミックスカーリング選手権大会

開催日：トライアル＝令和5年5月28日（日） →実施せず

本 戦 ＝令和5年6月17日（土）～18日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：5チーム

結 果：優 勝 まべフク、準優勝 Team S、第3位 チームにのへ、
第4位チーム川村

→ 上位4チームが岩手県出場枠として、東北ミックスカーリング選手権大会出場。

(4) 岩手県ミックスダブルスカーリング交流戦

開催日：令和5年8月6日（日）及び9月24日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加チーム：8月6日＝6チーム、9月24日＝5チーム

結 果： 8月6日＝第1位 田辺・山田、第2位 MORI の松原

9月24日＝第1位 チーム苦米地、第2位 MORI の松原

(5) 第3回岩手県シニアカーリング選手権大会

開催日：令和5年8月26日（土）～27日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：男子4チーム、女子2チーム

結 果：男子＝優勝 Masters IWATE、準優勝 MORIOKA、第3位 IWATE Sr.

女子＝優勝 サンサオドーレ、準優勝 チームカシオペア

→ 男子上位2チームは岩手県出場枠として、第3位チームは他県辞退により、女子優勝チームは岩手県出場枠として、準優勝チームは他県辞退により、それぞれ東北シニアカーリング選手権大会出場。

(6) 全日本小学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会

開催日：令和5年11月5日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：3チーム

結 果：第1位 **Be Brave**、第2位 盛岡カーリングスポーツ少年団、
第3位 フェデグラス

→ 優勝チームが全日本小学生カーリング選手権大会出場。

(7) 第22回岩手県カーリング選手権大会〈女子の部〉

開催日：令和5年11月11日（土）～12日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：3チーム

結 果：優勝 **Koto**、準優勝 **anekko**、第3位 フェデグラス

→ 上位2チームが岩手県出場枠として、東北カーリング選手権大会出場。

(8) 第22回岩手県カーリング選手権大会〈男子の部〉

開催日：トライアル＝令和5年10月14日（土）～15日（日）

本 戦 ＝令和5年11月18日（土）～19日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：12チーム → シードチーム4チームを除く8チームでトライアルを実施、上位4チームが本戦進出。本戦は8チーム出場。

結 果：優勝 **NEW TEAM**、準優勝 まべちがわ、第3位 **M.C.C. Jr.**

→ 上位3チームが岩手県出場枠として、東北カーリング選手権大会出場。

(9) 第17回岩手県ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催日：トライアル＝令和5年10月28日（土）～29日（日） →実施せず

本 戦 ＝令和5年12月1日（金）～3日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：12チーム

結 果：優勝 チーム苫米地、準優勝 りおとわん、第3位 山田・田辺

→ 上位3チームが岩手県出場枠として、東北ミックスダブルスカーリング選手権大会出場。

(10) 第3回岩手県ジュニアカーリング選手権大会

開催日：令和6年1月6日（土）～7日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

参加申し込み：男子3チーム、女子4チーム

結 果：男子＝優勝 **M.C.C.Jr**、準優勝 **Be Brave**、第3位 アポロン

女子＝優勝 luminous、準優勝 シエル、第3位 Spica
→ 男子3チームと女子上位3チームはそれぞれ東北ジュニアカーリング選手権大会出場。

- (11) 第25回岩手県知事杯カーリング選手権大会
開催日：令和6年1月13日（土）～14日（日）
場 所：岩手県立県北青少年の家
参加チーム：6チーム
結 果：優勝 Good Job！、準優勝 女子会、第3位 政実

2. 上位大会での成績（東北大会）

- (1) 第6回東北ミックスカーリング選手権大会
開催日：令和5年7月22日（土）～23日（日）
場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム
結 果：まべフク（優勝）、チームにのへ（第5位）、TEAM S、チーム川村（予選敗退）
→ まべフクは日本ミックスカーリング選手権大会に出場。
- (2) 第12回東北シニアカーリング選手権大会 =岩手県協会主管
開催日：令和5年10月7日（土）～10月9日（月・祝）
場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム
結 果：男子＝Masters IWATE（優勝）、IWATE Sr.（準優勝）、MORIOKA（予選敗退）
女子＝サンサオドーレ（第3位）、チームカシオペア（予選敗退）
→ Masters IWATE、IWATE Sr. は日本シニアカーリング選手権大会に出場。
- (3) 第37回東北カーリング選手権大会
開催日：令和5年12月8日（金）～12月10日（日）
場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム
結 果：男子＝ M.C.C. Jr.（第3位）、チーム浅沼〈県選手権のNEW TEAM〉、まべちがわ（ともに予選敗退）
女子＝ Koto（優勝）、anekko（予選敗退）
→ Koto は日本カーリング選手権大会に出場。
- (4) 第17回東北ミックスダブルスカーリング選手権大会
開催日：令和5年12月23日（土）～24日（日）
場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム
結 果：りおとわん（準優勝）、チーム苦米地（第5位）、山田・田辺（第6位）
→ りおとわんは日本ミックスダブルスカーリング選手権大会に出場。
- (5) 第3回東北ジュニアカーリング選手権大会 =岩手県協会主管
開催日：女子＝令和5年1月20日（土）～21日（日）
男子＝令和5年1月27日（土）～28日（日）

場 所：みちのくコカ・コーラボトリングリンク

結 果：女子=luminous(優勝)、シエル(準優勝)、Spica(予選敗退)

男子 =M.C.C. Jr(優勝)、Be Brave、アポロン(ともに予選敗退)

→ luminous、シエル、M.C.C.Jr は日本ジュニアカーリング選手権大会に出場。

3. 上位大会での成績(全国大会) = 参考

(1) 第2回全農全日本中学生カーリング選手権

開催日：令和5年7月29日(土)～30日(日)

場 所：新潟県新潟市・MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ

結 果：いわて CA(第3位)

(2) 第4回日本ミックスカーリング選手権大会

開催日：令和5年8月24日(木)～27日(日)

場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム

結 果：岩手県協会〈県選手権のまべフク〉(第4位)

(3) 第21回日本シニアカーリング選手権大会

開催日：令和5年11月23日(木)～26日(日)

場 所：長野県軽井沢町・軽井沢アイスパーク

結 果：チーム岩手〈県選手権のMasters IWATE〉、IWATE Sr.(ともに予選敗退)

(4) 第5回全日本小学生カーリング選手権大会

開催日：令和5年12月23日(土)～24日(日)

場 所：横浜市・横浜銀行アイスアリーナ

結 果：チーム盛岡ジュニア〈県代表選考会のBe Brave〉(第5位)

(5) 第41回日本カーリング選手権大会

開催日：令和6年1月27(土)～2月4日(日)

場 所：北海道札幌市・どうぎんカーリングスタジアム

結 果：岩手県協会〈県選手権のKoto〉(第1次予選敗退)

(6) 第19回全国高等学校カーリング選手権大会

開催日：令和6年2月8日(木)～11日(日)

場 所：青森市・みちぎんどリームスタジアム

結 果：女子=広島・青森・岩手合同(準優勝)

(7) 第17回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催日：令和6年2月26日(月)～3月3日(日)

場 所：長野県軽井沢町・軽井沢アイスパーク

結 果：チーム松原〈県選手権のりおとわん〉(予選敗退)

(8) 第32回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催日：令和6年3月19日（火）～24日（日）

場 所：北海道妹背牛町・妹背牛町カーリングホール

結 果：男子＝岩手県協会〈県選手権の M.C.C.Jr.〉（予選敗退）

女子＝いわて Jr. 〈県選手権の luminous〉、岩手県協会〈県選手権のシエル〉
（ともに予選敗退）

4. 競技委員会各種会合等

4-1. 日本カーリング協会競技委員会

日本カーリング協会競技委員会は、委員の対面による会合はなく、その都度 Web 会議を行ないました。

(1) 競技委員会

令和5年6月27日など計4回。

(2) 日本ミックス選手権実行委員会

令和5年7月5日など計2回。

(3) 日本選手権実行委員会

令和5年11月6日など計3回。 → 日本選手権に運営スタッフとして参加。

(4) 日本車いす選手権実行委員会

令和6年3月16日など計2回。 → 日本車いす選手権に運営スタッフとして参加。

4-2. 東北ブロックカーリング協議会競技委員会

東北ブロックカーリング協議会競技委員会は、大会に合わせて委員の対面による会合を1回行ないました。

日 時：令和5年7月22日

会 場：青森市・みちぎんどリームスタジアム

4-3. 岩手県カーリング協会競技委員会

岩手県カーリング協会競技委員会は大会の都度あるいは必要に応じてメールで協議・確認を行ないました。

令和5年度岩手県カーリング協会強化委員会活動報告

1. JCA 強化委員会出席 全て ZOOM によるオンライン会議

出席：中谷寛之

令和5年5月29日

令和5年6月22日

令和5年7月26日

令和5年8月29日

令和5年9月27日

令和5年11月20日

令和5年12月13日

令和5年12月21日

令和5年1月18日

令和6年1月24日

令和6年2月5日

令和6年3月7日

令和6年4月15日

2. 岩手県カーリング協会強化プロジェクト

岩手県のカーリングレベルの底上げを図る事を目的として、事前にリンクを予約し、協会の皆様に使用してもらうことに致しました。

カテゴリーには制限を設けず、ジュニアも含めた全カテゴリーを対象にしました。

3. 岩手県体育協会競技力向上支援事業

岩手県体育協会競技力向上支援事業の計画を策定

実施は次年度行う予定

令和5年度岩手県カーリング協会指導普及委員会事業報告

1. (公社) 日本カーリング協会指導普及委員会への出席

出席者 川崎未央子

第1回 令和5年6月12日 オンライン会議

第2回 令和5年8月9日 オンライン会議

第3回 令和5年12月12日 オンライン会議

第4回 令和6年2月13日 オンライン会議

第5回 令和6年3月23日 書面(メール)

※このほか、ワーキングチームミーティング等のオンラインミーティングに出席

2. (公社) 日本カーリング協会指導普及委員会主管事業への協力

JCAカーリングスクール二戸2023

日時：令和5年11月4日(日)

会場：県北青少年の家

参加者：64名

運営・講師補助スタッフ：カシオペアカーリング協会13名、
盛岡カーリング協会5名

周知：カシオペア協会・盛岡協会の指導普及委員を中心にチラシ配布、事務局を通じて情報配信を行った

3. ビギナーズ交流大会の開催

(1) 令和5年5月7日(日) 参加者29名

(2) 令和6年3月20日(水祝) 参加者21名

会場はいずれもみちのくコカ・コーラボトリングリンク

4. 岩手県体育協会選手強化事業費補助金への申請

当委員会からは「ジュニア体験・育成事業」へ事務局の協力のもと申請を行った
令和6年8月以降の事業実施に向け準備を進めていく

5. いわてスーパーキッズ発掘・育成事業への協力

競技体験トレーニングの計画・指導およびプロジェクトチーム会議への出席

令和5年度岩手県カーリング協会医科学委員会事業報告

1. 委員会への参加

第1回委員会 2023年6月27日(WEB会議)

第2回委員会 2023年12月21日((WEB会議) (欠席)

第3回委員会 2024年3月18日(WEB会議)

随時、委員会メールにて情報共有

2. 服薬確認

なし

3. ブロック大会等でのアンチドーピング教育、啓発活動

なし

4. 講習会、会議への参加と情報提供

なし

令和5年度岩手県カーリング協会総務委員会活動報告

1. 日本カーリング協会総務委員会への出席

- 第1回 令和5年7月17日 WEB会議
- 第2回 令和5年8月16日 WEB会議
- 第3回 令和5年10月8日 WEB会議
- 第4回 令和5年11月13日 WEB会議
- 第5回 令和6年1月18日 WEB会議
- 第6回 令和6年3月7日 WEB会議
- 第7回 令和6年5月30日 WEB会議

2. 各種申請手続き

盛岡市共催・施設利用減免（盛岡市スポーツ協会）

- ・2023年岩手県カーリングリーグ
- ・第3回岩手県ミックスカーリング選手権大会
- ・第17回岩手県ミックスダブルス選手権大会（トライアル含む）
- ・第22回岩手県カーリング選手権大会（トライアル含む）
- ・第3回岩手県シニアカーリング選手権大会
- ・第3回岩手県ジュニアカーリング選手権大会
- ・第5回全日本小学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会
- ・岩手県ミックスダブルス交流戦
- ・全日本中学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会
- ・第3回東北ジュニアカーリング選手権大会

3. 総務関連情報の提供

提供情報なし

令和5年度収支決算
令和5年5月1日～令和6年4月30日

収入の部

科目	令和5年度予算	決算額	決算予算案増減	摘要
登録料	844,500	788,500	-56,000	(R4年度会員数と同じで計画)
競技者登録	750,000	696,000	-54,000	一般 (6000×116)
競技者登録	72,000	75,000	3,000	学生 (3000×25)
競技者登録	22,500	17,500	-5,000	小・中学生 (500×35)
負担金	400,000	400,000	0	
協会負担金	200,000	200,000	0	カシオペア協会 (未収金200000)
協会負担金	200,000	200,000	0	盛岡協会
事業費	1,486,500	1,402,500	-84,000	
県リーグ戦	277,500	281,000	3,500	リーグ戦15,000×18 トライアル含む
県ミックスカーリング大会	90,000	90,000	0	ミックスカーリング選手権大会18,000×5
県MD選手権	225,000	180,000	-45,000	ミックスダブルス選手権大会15,000×11 トライアル含む
県選手権大会	300,000	275,000	-25,000	岩手県選手権大会 25,000×12チーム
県ジュニア	60,000	84,000	24,000	ジュニア選手権大会12,000×7
県シニア	120,000	120,000	0	シニア選手権大会20,000×6
県中学生大会	30,000	0	-30,000	R5年4月開催、昨年度の決算にて処理
小学生大会	20,000	21,000	1,000	小学生大会7,000×3
ビギナーズ交流大会	64,000	30,000	-34,000	一般2,000×11 ジュニア71,000×8
MD交流戦	30,000	46,500	16,500	8/6 (4,000円*6) 、9/24 (4,500円*5)
協賛金	270,000	275,000	5,000	MD協賛金 (テレビ岩手、その他)
寄付金	0	0	0	
雑収入	26,017	28,665	2,648	預金利息、ルールブック、その他
預り金	0	905,000	905,000	岩手県スポーツ協会896,000円、カシオペア協会登録料9,000円
前年度繰越金	2,336,622	2,336,622	0	
合計	5,093,639	5,861,287	767,648	

支出の部

科目	令和5年度予算	決算額	決算予算案増減	摘要
負担金	1,004,500	948,500	-56,000	
JCA	100,000	100,000	0	正会員会費
JCA	0	0	0	役員負担金 0名
JCA	0	0	0	専門委員負担金 名
JCA	750,000	696,000	-54,000	一般 6,000×116
JCA	72,000	75,000	3,000	学生 3,000×25
JCA	22,500	17,500	-5,000	小・中学生 500×35
東北ブロック	10,000	10,000	0	年会費
県体育協会	50,000	50,000	0	加盟団体分担金
事業費	2,077,050	1,581,278	-495,772	
派遣費補助計	540,000	580,000		
派遣費補助	65,000	195,000	130,000	日本ジュニア選手権大会
派遣費補助	25,000	5,000	-20,000	高校生選手権大会
派遣費補助	100,000	100,000	0	日本選手権大会(出場決定戦含む)
派遣費補助	50,000	100,000	50,000	日本シニア選手権大会
派遣費補助	80,000	60,000	-20,000	日本ミックスダブルス選手権大会
派遣費補助	100,000	50,000	-50,000	日本ミックスカーリング選手権
派遣費補助	40,000	0	-40,000	全日本大学対抗カーリング選手権等その他
派遣費補助	30,000	20,000	-10,000	東北ミックスダブルス選手権大会帯同審判
派遣費補助	50,000	50,000	0	東北選手権大会帯同審判
大会開催費計	1,237,050	918,778		
大会開催費	250,000	239,373	-10,627	岩手県リーグ戦 (トライアル含む)
大会開催費	300,000	146,337	-153,663	岩手県ミックスダブルス選手権大会
大会開催費	105,517	68,047	-37,470	岩手県ミックスカーリング選手権大会
大会開催費	300,000	206,071	-93,929	岩手県4人制選手権大会
大会開催費	50,000	89,052	39,052	岩手県ジュニア選手権大会
大会開催費	100,000	83,667	-16,333	岩手県シニア選手権大会
大会開催費	20,000	0	-20,000	中学生大会
大会開催費	20,000	19,031	-969	小学生大会
大会開催費	36,000	41,320	5,320	MD交流戦
大会開催費	55,533	25,880	-29,653	ビギナーズ大会
委員会合計	300,000	82,500		
総務委員会活動費	30,000	0	-30,000	
指導普及委員会活動費	30,000	0	-30,000	
競技委員会活動費	60,000	0	-60,000	
強化委員会活動費	150,000	82,500	-67,500	会場費
医科学委員会活動費	30,000	0	-30,000	
備品	100,000	72,651	-27,349	TVモニター、電気毛布等
通信費	60,000	53,636	-6,364	ハガキ・切手、wifi代、HP更新
旅費交通費	70,000	56,870	-13,130	JR・宿泊費代等
支払手数料	10,000	10,230	230	振込手数料
事務用品費	20,000	3,756	-16,244	理事会用資料印刷
総会費・会議費	20,000	21,100	1,100	理事会、総会等会場費
雑費	270,000	132,845	-137,155	香典・弔電等、エンブレム作成費50,000 ワッペン64,680
予備費	0	0	0	
積立金	0	0	0	
繰越金	1,462,089	2,980,421	1,518,332	
合計	5,093,639	5,861,287	767,648	

監査報告書

私は、令和5年度会計を監査した結果、適正かつ正確であったことを認めます。

- | | |
|----------|--------------------|
| 1 監査日時 | 令和6年7月11日・7月13日 |
| 2 監査場所 | 内澤建設様事務所・盛岡市アイスリンク |
| 3 監査対象期間 | 令和5年5月1日～令和6年4月30日 |
| 4 監査対象簿 | 現金出納帳、預金通帳、各種受領書 |

監事 佐藤 誠



監事 内沢 真申



剰余金処分案

令和5年度剰余金、2,980,421円を次のようにする
岩手県カーリング協会令和6年度繰越金とする

理事長 柴田 理

第2号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算案の件

令和6年度岩手県カーリング協会事業方針

1. 競技力の向上
2. 競技者、体験者の拡大
3. 全国との交流
4. 会員の各種資格取得の支援
5. 専用施設との協力体制の維持、強化
6. 協会としてのコンプライアンスの留意

前年度も東北や全国の各大会に岩手県協会から多くのチームが出場し、大活躍しました。そのことをふまえ、岩手県スポーツ協会から補助金をいただけることになりました。活動が認知されてきたことを実感します。

また、二戸のイーハトーブフェスティバル、盛岡のビクトリア杯をはじめ全国との交流もますます活発になってきております。ことに、盛岡市アイスリンクの令和5年度のカーリングシートの利用者数は12317名で、前年度から1308名の著しい増加となっております。

改めて、社会的に注目度を増してきている現在、協会としてのコンプライアンスに留意していくことが求められます。

以上の点を各担当委員会のもと、会員の皆様の協力を得て事業を展開してまいりたいと思います。

カーリングを楽しみましょう！

令和6年度岩手県カーリング協会事業計画

1. 岩手県カーリング協会の諸行事

(1) 令和6年度第1回理事会

日時：令和6年7月15日（月）

場所：盛岡市アイスリンク会議室、二戸市なにゃーとサークルルーム（テレビ会議で実施）

議事内容：1) 令和6年度通常総会開催に関する協議
2) 令和6年度各種大会について
3) その他

(2) 令和6年度通常総会

日時：令和6年8月17日（土）（予定）

場所：アートホテル盛岡（盛岡協会総会と同時開催）

議事内容：第1号議案 令和5年度事業実施報告並びに収支決算報告の件
第2号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算案の件
第3号議案 役員改選の件
第4号議案 その他

(3) 岩手県カーリング協会主催大会の実施

詳細は競技委員会計画をご覧ください。

2. (公財) 岩手県スポーツ協会等への役員等

岩手県スポーツ協会 浪岡正行（評議員）、中田勇司（理事）

岩手県スポーツ指導者協議会 浪岡正行（常任委員）、川村文明（代議員）

3. 岩手県カーリング協会その他

(1) 上位団体等窓口

日本カーリング協会、東北ブロックカーリング協議会、および岩手県スポーツ協会の窓口として、連絡事項の授受や周知等を行う。

(2) 各種情報発信

岩手県カーリング協会 Facebook、岩手県カーリング協会理事会メーリングリストを通じて、協会員に向けて適時情報発信する。

岩手県カーリング協会ホームページを適時更新する。

Youtube等SNSを活用した映像配信機器の整備を行う。

(3) 選手派遣（派遣依頼、派遣承認）手続き

他県協会からの派遣依頼および当協会からの派遣依頼などの対応を行う。

選手の所属学校、企業、団体等へ派遣依頼を行う。

(4) 岩手県カーリング協会創立30周年に向けた取組

来年度の創立30周年に向けて、記念事業や協会エンブレムを使ったイベント用品作成を検討する。

以上

令和6年度岩手県カーリング協会競技委員会事業計画

今年度は各種県大会に加え、東北カーリング選手権大会を主管します。

1. 岩手県カーリング協会主催・主管大会の運営

- (1) 岩手県カーリングリーグ
時期 令和6年 3月23日～10月
- (2) 全日本中学生選手権岩手県代表選考会（開催済み）
時期 令和6年 5月6日
- (3) 第7回岩手県ミックスカーリング選手権大会
時期 令和6年 6月 8日～ 9日 → 実施せず
6月29日～30日
- (4) 岩手県ミックスダブルスカーリング交流戦
時期 令和6年 7月 6日、8月18日
- (5) 第18回岩手県ミックスダブルスカーリング選手権大会トライアル・本戦
時期 令和6年 9月 7日～ 8日（トライアル）
9月21日～23日（本戦）
- (6) 第23回岩手県カーリング選手権大会
時期 令和6年10月 5日～ 6日（トライアル）
10月19日～20日（女子）
11月 9日～10日予定（男子本戦）
- (7) 全日本小学生選手権岩手県代表選考会
時期 令和6年11月16日予定
- (8) 第4回岩手県シニアカーリング選手権大会
時期 令和6年11月30日～12月1日予定
- (9) 第38回東北カーリング選手権大会（岩手県主幹）
時期 令和6年12月13日～15日
場所 青森市・みちぎんどリームスタジアム
- (10) 第4回岩手県ジュニアカーリング選手権大会
時期 令和7年 1月 4日～ 5日予定
- (11) 第23回岩手県知事杯
時期 令和7年 2月頃予定

2. 東北ブロックカーリング協議会主催大会への協力

- (1) 東北ミックスカーリング選手権大会
時期 令和6年 7月20日～21日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム

- (2) 東北ミックスダブルスカーリング選手権大会
時期 令和6年10月26日～27日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム
- (3) 全国高校カーリング選手権大会東北代表選考会
時期 令和6年12月 7日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム
- (4) 東北シニアカーリング選手権大会
時期 令和7年 1月17日～19日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム
- (5) 東北ジュニアカーリング選手権大会
時期 令和7年 1月25日～26日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム

3. 日本カーリング協会主催大会日程

- (1) 全日本中学生カーリング選手権大会
日時 令和6年 7月26日～28日
会場 新潟市・MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ
- (2) 日本ミックスカーリング選手権大会
日時 令和6年 8月22日～25日
会場 稚内市・みどりスポーツパーク
- (3) 日本大学対抗カーリング選手権大会
日時 令和6年 9月12日～15日
会場 北海道北見市・アドヴィックスカーリングホール
- (4) 日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
日時 令和6年12月 2日～ 8日
会場 稚内市・みどりスポーツパーク
- (5) 全日本小学生カーリング選手権大会
日時 令和6年12月21日～22日
会場 横浜市・横浜銀行アイスアリーナ
- (6) 日本カーリング選手権大会
日時 令和7年2月 2日～ 9日
会場 横浜市・横浜 BUNTAI
- (7) 全国高校カーリング選手権大会
日時 令和7年2月13日～16日
会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム
- (8) 日本シニアカーリング選手権大会
日時 令和7年 2月21日～24日
会場 北海道名寄市・サンピラーパーク

(8) 日本ジュニアカーリング選手権大会

日時 令和7年 3月18日～23日

会場 青森市・みちぎんどリームスタジアム

(9) 日本車いすカーリング選手権大会

日時 未定

会場 未定

4. 審判員など大会スタッフ育成事業

各種の岩手県選手権大会・代表選考会などの大会を通して、審判、タイマー、総務などの担当者ら大会に対応できる人材育成を行います。

将来、岩手県内に3シート以上を有するカーリング施設が設置された場合、各種の東北選手権大会、日本選手権大会を主管する可能性が大きくなります。それに対応できるように、人材の層を厚くしていきます。

同様の理由で、B級審判員が増えるように、検定講習会などを受けやすい環境づくりを行います。

令和6年度岩手県カーリング協会強化委員会事業計画

1. 岩手県カーリング協会強化プロジェクト(継続)

昨年度に策定した計画を元に、4人制チーム、MD、ミックス4、ジュニアの категорияで強化を行う。

年度前半は計画済。年度後半も前半と同数のリンクを事前に予約する。

予算として $1,500 \times 4 \text{ 時間} \times 25 \text{ 日} = 150,000$ を計上します。

2. JCA強化委員会出席(継続)

委員会に出席し、岩手県協会に必要な情報を提供する。

3. 強化エリートチーム申請援助

JCA強化エリートCの申請に対して必要な情報提供を行う。

4. 強化合宿

他県から遠征に来たチームと岩手県のジュニア選手合同で盛岡にて強化合宿を行う。

予算 54,500 円、参加者負担 40,000 円、岩手県協会負担 14,500 円

5. 岩手県スポーツ協会競技力向上支援事業(選手強化)

令和6年度岩手県スポーツ協会から競技力向上支援事業で総額 896,000 円の補助金が出ることになりました。これを活用し、以下の事業を行います。

・全日本中学生選手権参加チーム強化

全日本中学生選手権に参加するチームの強化を行います。

予算 60,000 円、うち補助金 60,000 円

・オリンピック(外部講師)による戦術講習会

小笠原歩さんを講師として戦術に関する講習会を開催します。岩手県のカーリングの底上げに、戦術からの強化を行います。

予算 146,000 円、うち補助金 146,000 円

・ジュニア強化のための大会開催(東北ジュニアオープン大会)

ジュニア強化につながる東北ジュニアオープン大会(盛岡協会主催)の開催にかかる費用を支援します。

予算 50,000 円、うち補助金 50,000 円

・強化合宿

ジュニア世代の競技力向上のために、長野県軽井沢市で合宿を行います。

予算 968,500 円

内訳 補助金 500,000 円、参加者負担 358,500 円、岩手県協会負担 110,000 円

・強化のための大会参加 (U21 チャレンジカップ)

ジュニア強化のため、他県の強豪チームが集まる大会に参加する費用を一部支援します。

予算 508,000 円

内訳 補助金 140,000 円、参加者負担 348,000、岩手県協会負担 20,000 円

令和6年度岩手県カーリング協会指導普及委員会事業計画

岩手県カーリング協会指導普及委員会は、公益社団法人日本カーリング協会(以下 JCA)との連携を密にし、カーリング競技の普及と指導者の育成に努める。また、カシオペア・盛岡両協会や施設との連携を深めながら、指導普及に関する情報提供と新たな試みを行い、岩手県のカーリング人口の底辺拡大を図る。

1. 岩手県スポーツ協会選手強化事業費補助金事業の実施(新規)
当委員会からは「ジュニア体験・育成事業」へ申請、承認済み(事業計画)
 - ①全国小学生大会代表チームの強化事業
代表チーム決定後の練習サポート
 - ②小学生体験事業
昨年度、学校体育でカーリング体験を行った学校に向けて体験会の周知・募集を行い、体験会を行う。また事業期間内で継続的に練習会を行い、新たなジュニア競技者の獲得と競技の普及を図り、小学生の競技力の向上へつなげる。
(場所) 盛岡市アイスリンクおよび県北青少年の家
(対象) 小学4～6年生
2. カシオペア協会・盛岡協会主管事業への協力および周知
両協会で実施する体験会や練習会等への協力、指導者の派遣等
3. JCA 指導普及委員会事業への協力、委員会への出席
今年度、JCA 指導普及委員会で実施予定の15事業への協力をする。また委員会への出席等により岩手県協会に必要な情報を提供し、各加盟協会の取り組みについて情報を取り入れ、新たな企画を立案する。
4. 令和7年度以降の中長期計画の策定
岩手県スポーツ協会選手強化補助金事業
JCA 指導普及委員会事業(Olympic Celebration Tour: 令和7年度、盛岡で開催希望を報告済み)
5. いわてスーパーキッズ発掘・育成事業への協力
競技体験トレーニングの計画・指導、プロジェクトチーム会議への出席、パスウェイ説明会への出席

令和6年岩手県カーリング協会医科学委員会活動計画

岩手県カーリング協会医科学委員会は、カシオペアカーリング協会ならびに盛岡カーリング協会の医科学委員会を統括するとともに、公益社団法人日本カーリング協会医科学委員会との連携を密にしながら、最新のドーピング防止規則に関する正確な情報・知識、トレーニングや身体のケアについての情報の提供を行なう。

1. 日本カーリング協会医科学委員会定例会議への参加
2. 大会等でのアンチ・ドーピング啓発活動への参加
3. アンチ・ドーピング、トレーニングや身体のケアについての情報の提供
市販薬、サプリメントの中には、禁止物質を含むものがあり、安易に使用することで、ドーピング防止規則違反に問われることがあります。JCA、JADA等の情報を共有しうっかりドーピングの防止に努める。カーリングを楽しく長く続けるためには身体のケアやトレーニングをすることは大切なことであり、トレーニングの方法や身体のケアについての情報を提供する。
4. 大会出場時の服薬確認
上位大会ではドーピング検査が導入されている。出場選手自信が使用薬物の確認方法について理解してもらう。必要に応じて使用薬物の確認を行なう。
5. 障害や怪我等の把握
カーリング競技は膝関節障害、腰部障害が多いことが明らかになっております。トレーニング中、大会時の怪我等を把握することにより生涯スポーツであるカーリングを長く続けられるように怪我の再発防止に努める。

令和6年度岩手県カーリング協会総務委員会活動計画

1. 日本カーリング協会総務委員会への出席
WEB および集合会議での開催

2. 各種申請手続き
盛岡市共催・施設利用減免（盛岡市スポーツ協会）
 - ・岩手県カーリングリーグ
 - ・岩手県ミックスカーリング選手権大会
 - ・岩手県カーリング選手権大会（トライアル含む）
 - ・岩手県ミックスダブルスカーリング選手権大会（トライアル含む）
 - ・岩手県ジュニアカーリング選手権大会
 - ・岩手県シニアカーリング選手権大会
 - ・全日本小学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会
 - ・全日本中学生カーリング選手権大会岩手県代表選考会
 - ・その他

3. 総務関連情報の提供

令和6年度収支予算（案）
令和6年5月1日～令和7年4月30日

収入の部

科目	令和5年度予算	令和5年度決算	令和6年度予算	予算案増減	決算予算案増減	摘要
登録料	844,500	788,500	788,500	-56,000	0	R5年度会員数と同じで計画
競技者登録	750,000	696,000	696,000	-54,000	0	一般 6000×116
競技者登録	72,000	75,000	75,000	3,000	0	学生 3000×25
競技者登録	22,500	17,500	17,500	-5,000	0	小・中学生 500×35
負担金	400,000	400,000	400,000	0	0	
協会負担金	200,000	200,000	200,000	0	0	カシオペア協会
協会負担金	200,000	200,000	200,000	0	0	盛岡協会
事業費	1,486,500	1,402,500	1,505,000	18,500	102,500	
県リーグ戦	277,500	281,000	255,000	-22,500	-26,000	15,000×17チーム トライアル含む(実績)
県ミックスカール大会	90,000	90,000	90,000	0	0	18,000×5チーム(6/29,30実施済み)
県MD選手権	225,000	180,000	225,000	0	45,000	15,000×15チーム トライアル含む
県選手権大会	300,000	275,000	300,000	0	25,000	25,000×12チーム
県ジュニア	60,000	84,000	96,000	36,000	12,000	12,000×8チーム(男女各4)
県シニア	120,000	120,000	120,000	120,000	0	20,000×6チーム
中学生選考会	30,000	0	18,000	-12,000	18,000	9,000×2チーム (5/6実施済み)
小学生選考会	20,000	21,000	21,000	1,000	0	7,000×3チーム
ピギナズ交流大会	64,000	30,000	60,000	-4,000	30,000	
MD交流戦	30,000	46,500	50,000	20,000	3,500	
協賛金	270,000	275,000	270,000	0	-5,000	MD協賛金(テレビ岩手)
県スポーツ協会補助金	0	0	250,000	250,000	250,000	R6年度から補助金支給団体となった
競技力向上支援	0	0	0	0	0	前年度繰越金に補助金896,000円を含む
ジュニア体験・育成	0	0	250,000	250,000	250,000	
寄付金	0	0	0	0	0	
雑収入	26,017	28,665	19	-25,998	-28,646	金利(R5年度は競技規則代を含む)
未収金	0	0	0	0	0	
預り金	0	905,000	0	0	-905,000	前年度繰越金に登録料9,000円を含む
前年度繰越金	2,336,622	2,336,622	2,980,421	643,799	643,799	前年度の預り金、補助金896,000円と登録料9,000円を含む
合計	5,093,639	5,861,287	5,923,940	830,301	62,653	

支出の部

科目	令和5年度予算	令和5年度決算	令和6年度予算	予算案増減	決算予算案増減	摘要
負担金	1,004,500	948,500	948,500	-56,000	0	
JCA正会員会費	100,000	100,000	100,000	0	0	
JCA役員負担金	0	0	0	0	0	役員負担金 0名
JCA専門委員負担金	0	0	0	0	0	専門委員負担金 5名 R5年度からなし
JCA競技者一般	750,000	696,000	696,000	-54,000	0	一般 6000×116
JCA競技者学生	72,000	75,000	75,000	3,000	0	学生 3000×25
JCA競技者小・中	22,500	17,500	17,500	-5,000	0	小・中学生 500×35
東北ブロック	10,000	10,000	10,000	0	0	年会費
県スポーツ協会	50,000	50,000	50,000	0	0	
事業費	2,077,050	1,581,278	2,047,000	69,950	465,722	
派遣費補助計	540,000	580,000	470,000	-70,000	-110,000	
派遣費補助	65,000	195,000	65,000	0	-130,000	日本ジュニアカーリング選手権大会
派遣費補助	25,000	5,000	25,000	0	20,000	全国高等学校カーリング選手権大会
派遣費補助	100,000	100,000	100,000	0	0	日本カーリング選手権大会
派遣費補助	50,000	100,000	100,000	50,000	0	日本シニアカーリング選手権大会
派遣費補助	80,000	60,000	60,000	-20,000	0	日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 R3未払い分を含む
派遣費補助	100,000	50,000	50,000	-50,000	0	日本ミックスカーリング選手権大会
派遣費補助	40,000	0	0	-40,000	0	全日本大学対抗カーリング選手権
派遣費補助	30,000	20,000	20,000	-10,000	0	東北ミックスダブルスカーリング選手権大会帯同審判
派遣費補助	50,000	50,000	50,000	0	0	東北カーリング選手権大会帯同審判
大会開催費計	1,237,050	918,778	1,135,000	-2,050	216,222	
大会開催費	250,000	239,373	250,000	0	10,627	岩手県リーグ戦(トライアル含む)
大会開催費	300,000	146,337	300,000	0	153,663	岩手県ミックスダブルス選手権大会
大会開催費	105,517	68,047	70,000	-35,517	1,953	岩手県ミックスカーリング選手権大会
大会開催費	300,000	206,071	210,000	-90,000	3,929	岩手県カーリング選手権大会
大会開催費	50,000	89,052	90,000	40,000	948	岩手県ジュニアカーリング選手権大会
大会開催費	100,000	83,667	100,000	100,000	16,333	岩手県シニアカーリング選手権大会
大会開催費	20,000	0	20,000	0	20,000	全日本中学生カーリング選手権大会岩手県代表決定戦(実績)
大会開催費	20,000	19,031	20,000	0	969	全日本小学生カーリング選手権大会岩手県代表決定戦
大会開催費	36,000	41,320	45,000	9,000	3,680	MD交流戦
大会開催費	55,533	25,880	30,000	-25,533	4,120	ピギナズ交流大会
委員会等合計	300,000	82,500	442,000	142,000	359,500	
総務委員会活動費	30,000	0	30,000	0	30,000	うち 1万円×JCA専門委員人数(専門委員会手当)
指導普及委員会活動費	30,000	0	30,000	0	30,000	同上
競技委員会活動費	60,000	0	132,000	72,000	132,000	B級審判育成(旅費等2名分)、同上
強化委員会活動費	150,000	82,500	170,000	20,000	87,500	強化枠シート代15万、同上
医科学委員会活動費	30,000	0	30,000	0	30,000	同上
事務局活動費	0	0	50,000	50,000	50,000	事務局費
県スポーツ協会強化事業関係	0	0	1,390,500	1,390,500	1,390,500	
競技力向上活動費	0	0	1,040,500	1,040,500	1,040,500	県協会負担分(14.45万)を含む
ジュニア体験・育成費	0	0	350,000	350,000	350,000	県協会負担分(10万)を含む
寄付金	0	0	0	0	0	
備品・消耗品	100,000	72,651	110,000	10,000	37,349	映像配信機器整備、プリンタインクカートリッジ等
通信費	60,000	53,636	20,000	-40,000	-33,636	ハガキ・切手、wifi代がR6年度から減額予定
旅費交通費	70,000	56,870	70,000	0	13,130	JR・航空費代等
支払手数料	10,000	10,230	10,000	0	-230	振込手数料
事務用品費	20,000	3,756	10,000	-10,000	6,244	理事会、総会用資料印刷等
総会費・会議費	20,000	21,100	20,000	0	-1,100	理事会、総会等会場費
雑費	270,000	132,845	130,000	-140,000	-2,845	協会エンブレムを利用したフラッグ等用品作成、香典・弔電等
予備費	1,462,089	0	1,167,940	-294,149	1,167,940	
積立金	0	0	0	0	0	
繰越金	0	2,980,421	0	0	-2,980,421	
合計	5,093,639	5,861,287	5,923,940	930,301	62,653	

第3号議案 役員改選の件

役員名簿(案)

	役 職	R4~5	R6~7	所属協会	I C Aにおける他の役職	J C Aにおける役職
1	会長	中田 勇司	中田 勇司	カシオペア		
2	副会長	菊田 隆	菊田 隆	盛岡		
3	副会長	高田 将洋	高田 将洋	カシオペア		
4	理事長	柴田 理	柴田 理	盛岡		
5	副理事長	大下 幸夫	大下 幸夫	盛岡		
6	副理事長	苫米地 賢司	苫米地 賢司	カシオペア		
7	理事	田村 暁智	田村 暁智	盛岡	総務委員長	総務委員会委員
8	理事	中谷 寛之	中谷 寛之	盛岡	強化委員長	強化委員会委員
9	理事	梅村 景太	梅村 景太	盛岡	医科学委員長	医科学委員会委員
10	理事	木村 拓司	木村 拓司	カシオペア		
11	理事	生内 雄二	生内 雄二	カシオペア		
12	理事	佐々木 清直	佐々木 清直	カシオペア		
13	理事	廣田 茂樹	廣田 茂樹	盛岡	競技委員長	競技委員会委員
14	理事	川崎 未央子	川崎 未央子	盛岡	指導普及委員長	指導普及委員会委員
15	理事	—	苫米地 美智子	カシオペア		強化委員会委員
16	理事 兼 事務局長	川村 文明	川村 文明	盛岡		
17	事務局	熊谷 瑞穂	熊谷 瑞穂	盛岡		
18	事務局	中田 美保子	中田 美保子	カシオペア		
19	監事	佐藤 誠	佐藤 誠	盛岡		
20	監事	内沢 真申	内沢 真申	カシオペア		

第4号議案 その他

1. 会則の改定について
2. ジュニア指導における10か条(周知)

岩手県カーリング協会会則

第1章 総則

第1条 名称

本協会は「岩手県カーリング協会」と称し英文名は「The Iwate Curling Association」(略称 I.C.A)とする。

第2条 目的

本協会は岩手県におけるカーリング界を統括し代表する団体として、カーリングの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する事を目的とする。

第3条 本協会は事務局を二戸市堀野字馬場 69 番地 3 生内商事(株)内に置く。

第4条 事業

本協会は前条の目的を達成する為に、次の事業を行う。

1. 日本カーリング協会に対し、岩手県を代表する行為。
2. 岩手県所在のカーリング団体並びにその事業の指導及び連絡調整。
3. 岩手県における大会の開催。
4. カーリング技術の向上並びに指導者の養成。
5. カーリングに関する情報・資料の収集及び提供。
6. その他、本協会の目的達成の為に必要な事業。

第2章 組織

第5条 会員

本協会は岩手県に住所を有する地域競技団体を会員とする。

第6条 入会

本協会へ入会を希望するものは、所定の入会申込書及び関係書類を提出し理事会の承認を得て入会することができる。

第7条 会費

会費は別に定める年会費を納めるものとする。

第3章 役員等

第8条 役員

本協会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 2名
3. 理事長 1名
4. 副理事長 2名

5. 理事 5名以上20名以内

6. 監事 若干名

第9条 役員を選任

役員を選任は、次のとおり行うものとする。

1. 会長・副会長・理事は総会において選任する。
2. 理事長・副理事長は理事会において互選する。
3. 監事は、理事会の推薦により総会において選任する。

第10条 役員の職務

役員の職務は、次の通りとする。

1. 会長は本協会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。
3. 理事長は会長の命を受け会務を執行する。
4. 副理事長は理事長を補佐する。
5. 監事は会計を監査する。

第11条 役員の任期

役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

第12条 名誉会長・顧問

1. 本協会に名誉会長及び顧問を置く事ができる。
2. 名誉会長及び顧問は、会長がこれを委嘱する。
3. 名誉会長及び顧問は、会長の諮問に応じて意見を述べる事とする。
4. 名誉会長及び顧問の任期は2年とし、再任を妨げない。

第4章 会議

第13条 総会

1. 総会は会長がこれを招集する。
2. 総会の議長は、理事長がこれを務める。
3. 総会は会員の過半数の出席をもって成立するものとする。
4. 総会における議決は出席会員の過半数の賛成を要する。
5. 総会は次の事項を議決する。
 - (1) 会長・副会長・理事・監事を選任
 - (2) 予算及び決算に関する事項
 - (3) 事業計画及び事業報告に関する事項
 - (4) その他、本協会の運営に関して必要な事項

第14条 理事会

1. 理事会は理事長がこれを招集する。

2. 理事会の議長は、理事長がこれを務める。
3. 理事会は理事の過半数の出席をもって成立するものとする。
4. 理事会における議決は出席理事の過半数の賛成を要する。
5. 理事会は本協会の運営に関する具体的事項を決定する。

第5章 会計

第15条 経費

本協会の経費は次の収入でまかなう。

1. 会費

(1) 会員会費

- ・ 本協会に加盟する競技団体
競技1団体 年額 200,000円

(2) 競技者登録

- ・ 下部競技団体に属する競技者（日本協会に準ずる）
一般競技者 年額 6,000円
高校・大学生 年額 3,000円
小学・中学生 年額 500円

2. 寄付金及び助成金
3. 事業に伴う収入
4. その他の収入

第16条 会計年度

本協会の会計年度は毎年5月1日に始まり、翌年4月30日に終わる。

第6章 専門委員会

第17条 専門委員会の設置

本協会の事業遂行に必要な専門的事項を処理するため、理事会の議決に基づき専門委員会を置くことができる。

第18条 専門委員会の種類

次の5つの専門委員会をおき、所管事業の立案審議をする。

1. 総務委員会
2. 競技委員会
3. 強化委員会
4. 指導普及委員会
5. 医科学委員会

第19条 臨時委員会

事業遂行に必要があると認められる場合、理事会の承認をもって、時限を定め臨時の委員会を設けることができる。

第20条 委員の選任と役割

各専門委員会は、委員長、副委員長、委員から構成される。

1. 委員長は、理事の中から会長が委嘱する。
2. 委員長は、日本カーリング協会の各専門委員を兼ねる。委員長以外の者が日本カーリング協会の各専門委員を行うことは妨げない。
3. 各専門委員は、委員長や地域競技団体からの推薦を受けたものとする。
4. 委員の兼任は必要に応じてこれを妨げない。
5. 各専門委員会の委員数は特に定めない。
6. 各専門委員会には、互選により副委員長を置くことができる。
7. 委員の任期は、第11条を準用するが、委員長が必要とする場合随時任命できる。

第7章 事務局

第21条

1. 本協会の事務を処理するため、事務局を置く。
2. 事務局長は会長が任命する。
3. 事務処理に関し必要な事項については、会長が別にこれを定める。

第8章 補足

第22条

この規則に定めるもののほか、本協会の運営に関し必要な事項に関しては、別に細則で定める。

第9章 附則

1. この会則は平成14年7月17日より施行する。
2. この会則は平成27年7月25日より施行する。
3. この会則は令和6年8月17日より施行する。

岩手県カーリング協会会則別添 各種専門委員会の役割

当別添では、岩手県カーリング協会内に設置する各種専門委員会の役割を明確にするために示したものである。

1. 総務委員会は、次の業務に関する事を行う。

- ① 日本カーリング協会総務委員会との連携に関すること。
- ② 本協会のコンプライアンスやガバナンス、運営の効率化及び高度化に関すること。
- ③ 本協会の事業による施設の予約や減免等利用施設への申請に関すること。

2. 競技委員会は、次の業務に関する事を行う。

- ① 日本カーリング協会競技委員会との連携に関すること。
- ② 本協会の主催、主管の競技会に関すること。
- ③ 競技規則、施設、用具など競技環境に関すること。
- ④ 審判に関すること。
- ⑤ 上位競技会への選手選考、派遣に関すること。

3. 強化委員会は、次の業務に関する事を行う。

- ① 日本カーリング協会強化委員会との連携に関すること。
- ② 選手の強化、競技力向上に関すること。

4. 指導普及委員会は、次の業務に関する事を行う。

- ① 日本カーリング協会指導普及委員会との連携に関すること。
- ② 指導普及に関する各種行事の開催に関すること。
- ③ 競技人口の拡大に関すること。
- ④ 指導者の育成に関すること。

5. 医科学委員会は、次の業務に関する事を行う。

- ① 日本カーリング協会医科学委員会との連携に関すること。
- ② アンチドーピングの啓蒙に関すること。
- ③ スポーツ医学に関すること。

附則

1. この別添は令和6年8月17日より施行する。

ジュニア指導における10か条

岩手県カーリング協会は、スポーツインテグリティを守る組織であることを宣言するとともに、特にジュニア（未成年）の指導において、スポーツインテグリティが意味する誠実性・健全性・高潔性を高める取り組みとして、ジュニア指導における10か条を定める。

この内容は適時改め、実効性のあるものとする。

1. ジュニア世代には、指導者の影響力が大きいことを理解し、適切な指導に努める。
2. 周囲への挨拶など、人間教育などの側面を含んでいることを理解した指導を行う。
3. ジュニア選手一人一人が個性のある人間であることを理解した指導を行う。
4. 選手が競技を楽しむとともに、自ら考えることを伸ばす指導を行う。
5. 教育的配慮が必要な未成年を指導するという自覚を持った行動を行う。
6. PATROL（※）を意識した指導を行う。
7. 大会や合宿等を引率する際は、保護者から子供を預かっているという意識を持ち、競技に関することだけでなく、生活面の指導も適切に行う。
8. 同様に大会や合宿等を引率する際は、法令等で未成年が行うことが禁じられている事項（例：飲酒や喫煙、競馬などのギャンブル等）については、未成年の目が届くところでは一切行わない。
また、飲酒等の場に未成年を同席させることなどは避け誤解を生じることがないように行動をとる。
9. ハラスメントに該当するような指導は行わないことは当然として、指導を受ける選手が不快に感じればハラスメントに該当することを理解した指導を行う。
（例：舌打ちや個人を名指し批判するなど選手自体が不快に感じること）
選手との誤解が生じないように、指導や発言の意図を明確に示す。
10. 保護者とも誤解が生じないように、説明責任を果たし信頼関係を構築する。

※〈Process とは〉「結果より過程を重視する」こと。

〈Acknowledgment とは〉「承認する」こと。

〈Together とは〉「一緒に楽しみ、考える」こと。

〈Respect とは〉「尊敬、尊重する」こと。

〈Observation とは〉「よく観察する」こと。

〈Listening とは〉「話をよく聞く」こと。